

直近の家庭用牛乳乳製品の販売状況の推移を毎週発信してまいります。

お知らせ:次回配信日は2026年10月1日(木)となります

発行:一般社団法人Jミルク生産流通グループ

「牛乳単体の販売個数は2週ぶりに前年超え、発酵乳は13週連続で前年超え」

「牛乳類の販売動向」

●9/7週の牛乳類4品目トータルの販売個数は、前年同週比が98.2%と7週連続で前年水準を下回ったものの、減少率は前週から1.3%縮小した。内訳を見ると、牛乳単体の前年同週比は100.1%と2週ぶりに前年水準を上回った。成分調整牛乳(91.7%)は、87週連続で前年水準を下回ったものの、2週ぶりに80%台を脱した。一方、加工乳(88.2%)は79週連続で前年水準を下回り、2週連続で90%を下回った。乳飲料(92.1%)は、14週連続で前年水準を下回ったものの、前週から減少率が1.2%縮小した。

●地域別に見ると、北陸が2週連続、九州が2週ぶりに前年水準を上回ったものの、他の地域はいずれも前年水準を下回った。なお、牛乳単体の販売個数は、北陸と九州に加え、東北、京浜、近畿も前年水準を上回った。東日本の牛乳単体の合計販売個数は4週連続で前年水準を下回っている一方、西日本は4週連続で前年水準を上回っている。

●秋雨前線や湿った空気の影響により、東日本を中心に平年を下回る気温となったが、前年同週が3連休前で日配品の買い控えが行われた反動に加え、今年は祝日が翌週へ移行した影響もあり、牛乳単体の販売個数は前年水準を上回った。一方、9/19からは5連休となるため、その前後の販売動向を注視する必要がある。

「発酵乳の販売動向」

●発酵乳の販売個数は、ドリンクタイプが5週連続で前年水準を下回った一方、個食タイプが5週ぶり、大容量タイプが38週連続で前年水準を上回った。この結果、3品目の合計販売個数と合計販売容量はいずれも13週連続で前年水準を上回った。

「家庭用バターの販売動向」

●家庭用バターの販売個数は、前週から増加率が縮小したものの12週連続で前年水準を上回った。

「参考」業界一体的な需要拡大活動 JミルクHPリンク先↓↓

「牛乳でスマイルプロジェクト」ポータルサイト <https://smile.j-milk.jp/>

「牛乳類の販売速報」

(1)直近動向(表①参照)

・直近(9/7週)の販売個数(前年同期比)は、牛乳:100.1%、成分調整牛乳:91.7%、加工乳:88.2%、乳飲料:92.1%。
牛乳類トータルでは同98.2%
参考:2019年度比(コロナ禍以前)の牛乳類トータルの販売個数は84.0%。

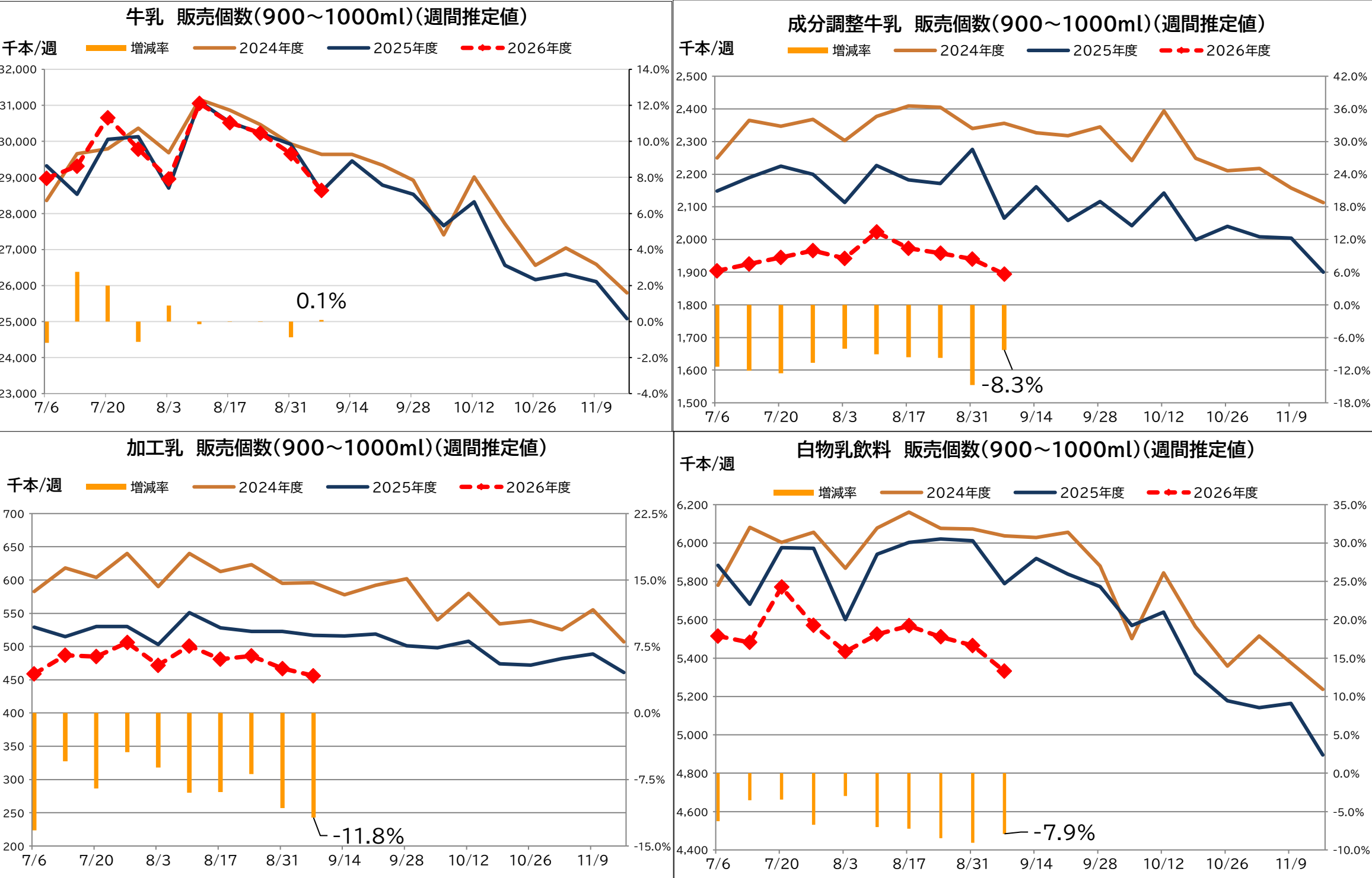
※出典 (株)インテージSRI+週データ。販売本数、販売単価(税抜)については推定値。データ転用はご遠慮下さい。
※「2026年度国産牛乳乳製品の需要拡大等事業 独立行政法人農畜産業振興機構 後援」

「表① 直近の牛乳類の販売動向」 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

(単位:千個、円)

品目	区分	7.20-	7.27-	8.3-	8.10-	8.17-	8.24-	8.31-	9.7-	26.9.7- 22.10.24 価格差	26.9.7- 23.3.20 価格差	26.9.7- 23.7.24 価格差	26.9.7- 25.7.21 価格差
トータル	販売個数	38,862	37,834	36,806	39,103	38,548	38,186	37,532	36,323	41.7	26.8	24.4	8.4
	販売個数前年比	100.2	97.4	99.7	98.2	98.2	98.0	96.9	98.2				
	販売単価	225.4	225.4	226.3	227.1	225.4	225.1	225.0	224.9				
	牛乳	販売個数	30,662	29,791	28,959	31,055	30,525	30,231	29,660	43.2	26.9	25.7	8.2
		販売個数前年比	102.0	98.9	100.9	99.8	100.0	100.0	99.1				
		販売単価	234.1	234.0	235.0	235.5	233.8	233.7	233.5				
	成分調整牛乳	販売個数	1,945	1,966	1,942	2,023	1,973	1,958	1,940	43.9	29.1	24.2	11.0
		販売個数前年比	87.4	89.4	91.9	90.9	90.4	90.2	85.2				
		販売単価	219.3	218.2	218.0	219.6	218.5	218.2	217.5				
	加工乳	販売個数	485	506	472	501	481	486	467	40.5	31.1	21.2	8.9
		販売個数前年比	91.5	95.6	93.8	91.0	91.1	93.1	89.3				
		販売単価	238.3	234.1	240.1	238.1	237.0	235.9	237.5				
	乳飲料	販売個数	5,770	5,571	5,434	5,524	5,568	5,510	5,465	29.8	19.9	15.0	5.3
		販売個数前年比	96.6	93.3	97.0	93.0	92.8	91.5	90.9				
		販売単価	180.4	180.7	181.8	181.4	180.6	179.9	180.8				

【グラフ 各品目直近の販売個数推移】

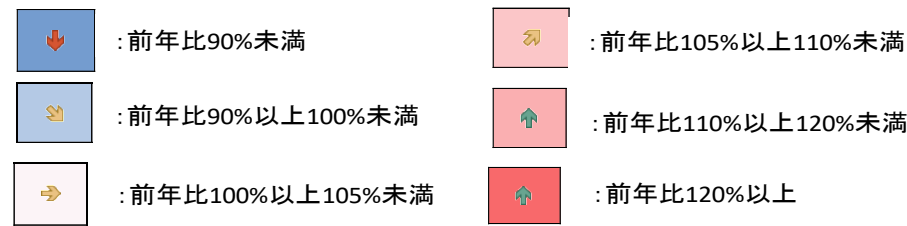


【発酵乳の販売速報】

(1)直近の動向(表②参照)
直近(9/7週)の販売個数は、ドリンクタイプ(90~250ml):前年同期比90%以上、個食タイプ(70~130ml):同100%以上、大容量タイプ(350~500ml):同105%以上(3品目合計販売個数は前年同期比100%以上、合計販売容量は同105%以上)。
(2)前週(8/31週)との実販売個数での比較では、3品目いずれも減少した。
※出典 (株)インテージSRI+週データ。販売個数については推定値。データ転用はご遠慮下さい。
※「2026年度国産牛乳乳製品の需要拡大等事業 独立行政法人農畜産業振興機構 後援」

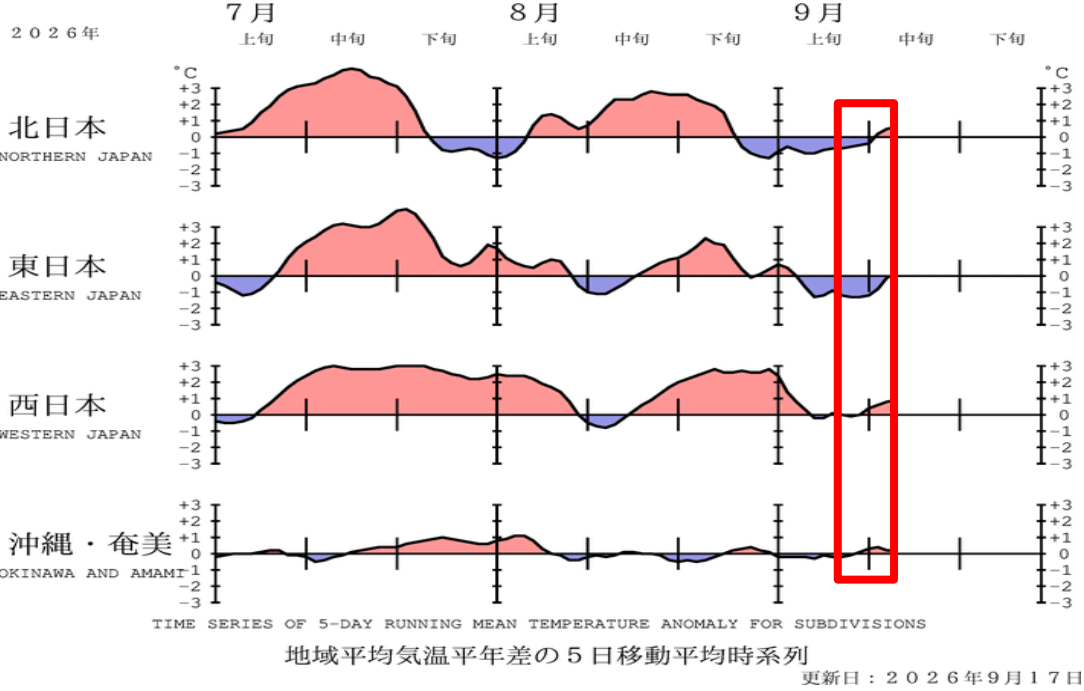
【表②発酵乳の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

品目	7.20-	7.27-	8.3-	8.10-	8.17-	8.24-	8.31-	9/7-
ドリンクタイプ	↘	➡	➡	↘	↘	↘	↘	↘
個食タイプ	➡	➡	➡	↘	↘	↘	↘	➡
大容量タイプ	↗	↗	↗	↗	↗	➡	➡	↗

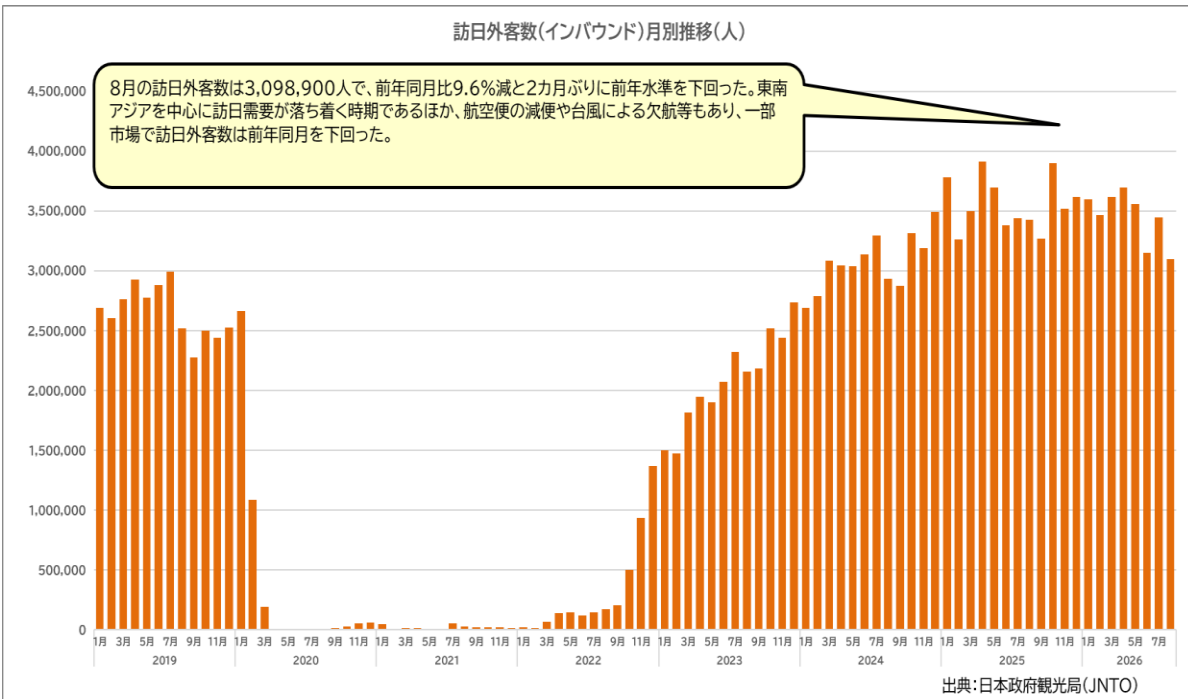


※なお、下地の色が濃いほうが、上記範囲内で前年との増減差が大きいことを表す。

9/7週の気温経過 出典:気象庁



訪日外客数(インバウンド)月別推移(人)



※「2026年度国産牛乳乳製品の需要拡大等事業 独立行政法人農畜産業振興機構 後援」